

# 『PCA 商魂・商管シリーズ』

## Ver.1.0 Rev.6.50

### プログラムでの主な機能強化・仕様変更点

THR20240520

主な機能強化・仕様変更点は以下の通りです。

操作等の詳細については、オンラインヘルプ、またはPDFマニュアルをご覧ください。

Rev. 6. 50のプログラムでは、データバージョンが更新されますので、アップデート前に必ずデータのバックアップを実行してください。

#### ■<商魂/商管 共通>

##### ◇「税率別内訳」の出力内容を改善しました。

税率の「%」記号を出力可能にしました（選択制）。また、税率小数桁の出力と軽減税率の「※」記号の出力を選択制にしました。

対象となる帳票は以下のものです。

商魂：見積書、納品書、請求書、得意先元帳

商管：仕入伝票、支払明細書、買掛金未払金元帳

商魂フリーフォーマット：見積書、受注伝票、納品書、請求書

商管フリーフォーマット：注文書、支払明細書

##### ◇「随時」－「汎用データの作成」

・「配信先マスター」の出力を可能にしました。

##### ◇「随時」－「汎用データの受入」

・「配信先マスター」の受け入れを可能にしました。ただし、新規登録のみ可能で、既存マスターの更新はできません。

##### ◇「ファイル」－「データ領域のバックアップ」「データ領域の一括バックアップ」「データ領域のリカバリ」「データ領域の一括リカバリ」

・バックアップデータ（フォルダ）やデータ領域の一覧表示順を、設定した並び替え順で常に表示するようにしました。

##### ◇連携アカウントによるシングルサインオン（SSO）対応

・Microsoft Entra ID（旧Azure AD）を利用したログオン認証に対応しました。

※独自認証でのみ利用可能です。

##### ◇自動アップデートの通知形式の追加

・「システムツール」－「管理者アップデートの通知形式」を追加し、新しくバッジ通知形式を選べるようにしました。

#### ■<商魂>

##### ◇「販売管理」－「請求」－「請求書」

・請求書の出力時に、すでに出力した得意先は出力しない条件を追加しました。また、照会画面では出力済みであることを表示するようにしました。

#### ■<商管>

##### ◇「仕入管理」－「仕入締」－「支払明細書」

・支払明細書の出力時に、すでに出力した支払先は出力しない条件を追加しました。また、照会画面では出力済みであることを表示するようにしました。

## ◇「仕入管理」－「会計」－「買掛金・未払金残高表」

---

- ・「主事業者区分」での分類や抽出を可能にしました。

## ◇「仕入管理」－「会計」－「仕訳集計表」

---

- ・免税事業者等からの仕入について、経過措置を考慮した消費税額を出力可能にしました。

## ■<システムツール>

### ◇システム履歴の確認

---

- ・絞り込みを行った表示状態からでもファイルへの出力を可能にしました。

### ◇システム履歴、操作履歴の上限値

---

- ・システム履歴の上限値も設定可能にしました。

### ◇管理者アップデートの通知形式

---

- ・製品起動時の、製品アップデートの通知形式を設定する機能を追加しました。

### ◇連携アカウントでログオンの有効化

---

- ・連携アカウントの有効化・無効化を行う機能を追加しました。

## ■<互換性に関する変更点>

### ◇データ領域の更新について

---

- ・データ領域のバージョンを「2.43」に更新しました。

### ◇APIの変更について

---

- ・「会社基本情報」と「買掛金・未払金残高表」のAPIを更新しました。詳細は、APIマニュアルに記載された「機能変更点」をご覧ください。

### ◇汎用データの変更について

---

- ・「配信先マスター」を追加しました。

## ■<同時入力オプション>

### ◆計算式対応

---

### ◇「発注・受注伝票入力」「受注・発注伝票入力」「仕入・売上传票入力」「売上・仕入伝票入力」

---

- ・同時伝票入力でも計算式機能を使えるようにしました。